

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 日本ゴア合同会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒108-0075 東京都港区港南1丁目8番15号 Wビル14階
----	-------------------------	----	------------------------------------------------------------

本票作成 部署名：ファシリティチーム

主たる業種 分類コード 18 業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）

事業の概要 ePTFE関連製品の製造、生産工場は岡山県内2か所

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	備前工場	備前市南方123
②	岡山工場	岡山市北区御津河内1102-4	

特定事業者の該当要件  ①燃料等原油換算1,500kℓ以上  ②バス・トラック100台、タクシー250台以上  ③CO<sub>2</sub>換算3,000t以上  
(●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和4)年度排出量	目標年度(令和5年度)
	21,411 t CO <sub>2</sub>	21,783 t CO <sub>2</sub>	22,199 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和4)年度排出量
	①	備前工場	14,151 t CO <sub>2</sub>
②	岡山工場	7,632 t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	
		t CO <sub>2</sub>	

削減目標の達成状況	計画期間： 令和2年度 ~ 令和5年度 (4箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準 (4)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準 11.0 %	4.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 年度売上	原単位当たり排出量		
		基準年度	(4)年度	目標年度
		0.730 kg CO <sub>2</sub> /(千円)	0.650 kg CO <sub>2</sub> /(千円)	0.701 kg CO <sub>2</sub> /(千円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和4年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

工場照明機器のLED化により電灯電力を削減  
キュービクル更新時に高効率のトランス採用

**【推進体制】**

環境委員会、省エネ活動

- ・環境マネジメントシステムにて2工場の省エネ目的・目標を作成
- ・各チームが年間目的・目標、実行計画を作成し活動
- ・確実な実施のために省エネ活動を行い、環境委員会にてフォロー

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
備前工場	(令和4年度実施分) ・高圧キュービクルB 老朽化高圧トランス3台を高効率機種へ更新 ・照明機器のLED化  (今後実施予定分) ・高圧キュービクルC 老朽化高圧トランス3台を高効率機種2台へ統合更新 ・照明機器のLED化 ・購入電力を最エネ電力に変更
岡山工場	(令和4年度実施分) ・工場照明機器(2灯タイプ約1300台)のLED化更新  (今後実施予定分) ・工場照明機器(2灯タイプ約600台)のLED化更新(3年計画2年目以降) ・灯油燃焼吸収式冷温水発生器を電気ヒートポンプタイプに更新 ・購入電力を最エネ電力に変更

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	備前工場、岡山工場ともに令和5年4月から最エネ電力へ100%切替
その他	無	

**【その他特記事項】**

事務所：メディカル フロントオフィス岡山（電力使用） 4 t CO2